



みなみちゃん

学校だより

NO. 13



令和3年3月19日

校長より

早くも桜の開花の話が出るほど暖くなり、春本番を思わせるような日々の中、本日令和2年度修了式を迎えました。

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、多くの行事は中止を余儀なくされ、日々の授業も多くの制約のなかで行ってきた1年間でした。我慢や工夫をし、皆が新しい生活様式を徐々に身につけていくことで、本校においては新型コロナへの感染がおこらずに済んだことは、とてもうれしいことです。まだ終息の見通しを持てる状況ではありませんが、今年度行ってきた対応を続けることで皆の健康、命を守ることができるという自信を持つことができます。

こうした中、先日の卒業式で高等部30名、そして16日には小学部15名と中学部22名が本校を立派に巣立っていきました。

保護者の皆さまには、御理解と御協力をいただき心よりの感謝を申し上げます。

さて、今年度は密を回避するために、地域の様々な施設をたくさん活用させていただき、学習活動を展開してきました。

はじめは、場所をお借りすることからでしたが、緊急事態宣言が出ていない期間には、学習活動を通して地域の方と児童生徒との様々なつながりへと発展しました。農業体験、清掃活動はもとより、自分たちで作った製品を届けたり、学校紹介ファイルのたよりの交換に行ったり…と、多岐にわたります。行く先々で、地域の方と緊張しながらやりとりをしたり、さらには感謝の言葉をいただいたりして、達成感や満足感、自信につながりました。

自粛によって人と人のつながりが希薄にならざるを得ず、改めて「つながり」の大切さをひしひしと感じた今年度にあって、学習活動の場を提供していただき、十分に注意をしながらやりとりをしてくださったことで、子どもたちは生き生きと活動し、できるようになった手ごたえを得て、それがさらに学習への意欲へとつながっています。コロナ禍にありながら、学校の教育目標にあります「学び合い 育ち合い 自立と社会参加の力を身につける」学びへと確実につながりました。御協力をいただいた皆さま、本当にありがとうございました。

いよいよ、井手やまぶき支援学校(案)の開校、本校との分離まであと1年となりました。御心配をおかけしておりました建築工事も順調に進んでおります。4月からの1年間は、全校で井手町のこともしっかり学びながら、スムーズに分離の時を迎えられるように取り組んでまいります。本校も井手やまぶき支援学校(案)も、地域も、共に豊かに発展していけるような新たなチャレンジをしていきます。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

近隣の「山田川霊園」様が3月28日(日)に現地にて15周年祭りを開催されます。そこで、本校の児童生徒の作品を展示する予定です。当日は、キッチンカー等も出店する賑やかなイベントとなるようです。詳細は、本日記布のはがきを御覧ください。

4月の予定

4月6日(火)14:00~15:00クラス発表 ※掲示はありません。学部名簿の配布を行います。

8日(木)離着任式・始業式(半日ダイヤ)

9日(金)入学式(半日ダイヤ)

※詳細は別紙配布の年間行事予定を御確認ください。今後変更がある場合は、速やかに連絡します。